



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

上場会社名 アシードホールディングス株式会社  
コード番号 9959 URL <http://www.aseed-hd.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺地 實  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画グループ担当 (氏名) 橋本 義徳  
四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 084-923-5552  
平成24年12月7日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	17,886	△4.5	525	△12.2	507	△15.0	348	△22.5
24年3月期第2四半期	18,730	18.3	598	49.5	596	57.4	450	68.8

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 283百万円 (△37.6%) 24年3月期第2四半期 453百万円 (83.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第2四半期	53.12	—
24年3月期第2四半期	67.73	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円銭
25年3月期第2四半期	16,530	4,229	4,229	25.6	25.6	647.28
24年3月期	16,451	4,056	4,056	24.7	24.7	614.79

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 4,229百万円 24年3月期 4,056百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
25年3月期	—	8.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	34,500	1.6	620	7.6	610	7.9	400	8.4	60.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	6,747,624 株	24年3月期	6,747,624 株
25年3月期2Q	213,577 株	24年3月期	148,843 株
25年3月期2Q	6,566,216 株	24年3月期2Q	6,646,524 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、予想に内在する様々な不確定要因や、事業運営における状況変化等によって大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要を背景として穏やかに回復してまいりましたが、電力供給問題や欧州の金融不安に加えアジア経済の減速等の影響により、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

自販機オペレーター（運営リテイル）業界におきましては、自販機のロケーションや設置台数の飽和状態が続くなか、過剰な設置競争や取引条件競争に加え、業種業態を超えた価格競争の激化に伴う収益性の低下などにより、業界再編が一段と加速化しております。また、原発事故を起因とした電力供給問題が引き続き社会的な関心を集めるなか、自販機産業もこれまでの量的拡大から大きく転換し、環境との調和を重視した質的向上が強く求められております。このような状況のなか、当社グループでは政策的に不採算自販機の撤去を進めるとともに、フルライン自販機の推進により過剰に設置された自販機の集約化を図りました。また、自社ブランド商品の育成に注力して中長期を見据えた収益構造改革に取り組みました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高17,886百万円（前年同四半期比4.5%減）、営業利益525百万円（同12.2%減）、経常利益507百万円（同15.0%減）、四半期純利益348百万円（同22.5%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 自販機運営リテイル事業

電力供給問題が長引くことによる節電意識に加え、消費低迷による低価格志向や節約志向の継続による買い控え等、オフィスや公共施設等を中心に自販機一台当たりの売上高は引き続き低下傾向にあります。このような状況のなか、当社グループでは不採算自販機の計画的な撤去を進めるとともに、消費者ニーズに即した付加価値の高い商品を1台に集約して提供する「フルライン自販機」の推進と自社ブランド商品の育成に取り組みました。

この結果、自販機運営リテイル事業の売上高は10,870百万円（前年同四半期比6.0%減）、営業利益は302百万円（同22.5%減）となりました。

## ② 飲料製造事業

春先の天候不順による気温低下に加え、前年の震災特需の反動もあり、受託数量は厳しい状況で推移いたしました。このような状況の中、ブランドオーナーに対し高品質で価格訴求力の高い清涼飲料と低アルコール飲料を積極的に企画・提案するとともに、自社ブランド飲料の製造・販売を強化しました。

この結果、飲料製造事業の売上高は6,761百万円（前年同四半期比1.0%減）、営業利益は313百万円（同5.0%増）となりました。

## ③ 飲料サービスシステム事業

遊技場等のお客様に対して、カップ飲料自販機のサービス価値を向上させる「アオンズ・カードシステム」の導入強化に取り組みました。

この結果、飲料サービスシステム事業の売上高は219百万円（前年同四半期比26.9%減）、営業利益は40百万円（同26.4%増）となりました。

## ④ 不動産運用事業

広島県福山市の賃貸駐車場と賃貸収益ビル、山口県周南市及び広島市西区の賃貸事務所兼倉庫、佐賀県佐賀市の貸店舗等の稼働の結果、不動産運用事業による売上高は34百万円（前年同四半期比7.8%増）、営業利益は58百万円（同19.8%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、7,203百万円となり、前連結会計年度末に比べ234百万円増加いたしました。これは現金及び預金の減少61百万円及び受取手形及び売掛金の増加171百万円等によるものです。また、固定資産は9,327百万円となり、前連結会計年度末に比べ、155百万円減少いたしました。これは建物及び構築物（純額）の減少40百万円、機械装置及び運搬具（純額）の減少23百万円、土地の減少40百万円及びリース資産（純額）の減少49百万円等によるものです。

この結果、総資産は16,530百万円となり、前連結会計年度末に比べ79百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は9,594百万円となり、前連結会計年度末に比べ187百万円増加いたしました。これは買掛金の増加393百万円、短期借入金の増加120百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少278百万円、未払金の減少157百万円及び未払法人税等の増加55百万円等によるものです。また、固定負債は2,706百万円となり、前連結会計年度末に比べ281百万円減少いたしました。これは長期借入金の減少285百万円等によるものです。

この結果、負債合計は12,301百万円となり、前連結会計年度末に比べ93百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は4,229百万円となり、前連結会計年度末に比べ172百万円増加いたしました。これは四半期純利益による増加348百万円、自己株式の取得による減少58百万円、その他有価証券評価差額金による減少65百万円及び剰余金の配当による減少52百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は25.6%（前連結会計年度末は24.7%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月11日の「平成24年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、従来の方法に比べての当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,675,376	1,613,817
受取手形及び売掛金	2,276,030	2,447,923
商品及び製品	1,082,245	1,108,778
原材料及び貯蔵品	208,948	232,473
前払費用	1,111,011	1,053,604
繰延税金資産	62,681	57,403
その他	559,168	696,820
貸倒引当金	△6,523	△7,229
流動資産合計	6,968,939	7,203,592
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,261,522	1,221,427
機械装置及び運搬具(純額)	461,533	437,653
工具、器具及び備品(純額)	26,756	26,268
土地	3,819,750	3,779,081
リース資産(純額)	1,062,268	1,012,333
建設仮勘定	14,186	19,411
有形固定資産合計	6,646,017	6,496,177
無形固定資産		
のれん	572,997	550,398
リース資産	39,940	37,875
その他	30,213	31,568
無形固定資産合計	643,151	619,841
投資その他の資産		
投資有価証券	511,926	393,108
長期貸付金	33,392	32,354
長期前払費用	932,598	1,045,688
繰延税金資産	145,501	176,986
その他	601,135	590,953
貸倒引当金	△30,983	△27,977
投資その他の資産合計	2,193,571	2,211,114
固定資産合計	9,482,740	9,327,132
資産合計	16,451,679	16,530,725

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,846,023	3,239,848
短期借入金	2,895,000	3,015,000
1年内返済予定の長期借入金	1,136,809	857,822
リース債務	369,486	352,352
未払金	1,100,207	942,470
未払法人税等	103,236	158,771
未払消費税等	98,304	67,099
繰延税金負債	108	58
賞与引当金	130,961	132,446
その他	726,314	828,529
流動負債合計	9,406,451	9,594,399
固定負債		
長期借入金	1,592,334	1,306,564
リース債務	828,770	792,906
再評価に係る繰延税金負債	41,564	41,564
退職給付引当金	119,768	126,323
役員退職慰労引当金	166,480	161,480
資産除去債務	2,800	2,800
その他	236,628	275,359
固定負債合計	2,988,346	2,706,997
負債合計	12,394,798	12,301,396
純資産の部		
株主資本		
資本金	798,472	798,472
資本剰余金	1,012,778	1,012,778
利益剰余金	2,946,149	3,242,170
自己株式	△102,827	△160,868
株主資本合計	4,654,572	4,892,552
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△51,200	△117,133
土地再評価差額金	△544,561	△544,561
為替換算調整勘定	△1,928	△1,528
その他の包括利益累計額合計	△597,690	△663,223
純資産合計	4,056,881	4,229,328
負債純資産合計	16,451,679	16,530,725

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	18,730,153	17,886,066
売上原価	12,431,469	11,762,740
売上総利益	6,298,683	6,123,326
販売費及び一般管理費	5,700,538	5,597,915
営業利益	598,145	525,410
営業外収益		
受取利息	3,373	3,114
受取配当金	3,756	4,588
不動産賃貸料	6,497	2,888
受取賃貸料	10,201	9,105
受取補償金	—	1,177
受取保険金	19,693	616
その他	28,090	20,127
営業外収益合計	71,613	41,618
営業外費用		
支払利息	51,073	46,365
その他	21,846	13,200
営業外費用合計	72,919	59,565
経常利益	596,839	507,463
特別利益		
固定資産売却益	—	3,387
投資有価証券売却益	—	25,130
負ののれん発生益	21,622	—
その他	84	—
特別利益合計	21,707	28,518
特別損失		
固定資産売却損	—	5,953
固定資産除却損	222	115
減損損失	1,186	2,918
投資有価証券売却損	—	4,749
投資有価証券評価損	5,901	12,325
役員退職慰労金	7,000	—
災害による損失	3,720	—
特別損失合計	18,030	26,062
税金等調整前四半期純利益	600,516	509,919
法人税、住民税及び事業税	84,117	175,131
法人税等調整額	66,221	△14,023
法人税等合計	150,338	161,107
少数株主損益調整前四半期純利益	450,177	348,811
四半期純利益	450,177	348,811



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	450,177	348,811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,335	△65,932
為替換算調整勘定	177	399
その他の包括利益合計	3,512	△65,533
四半期包括利益	453,690	283,278
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	453,690	283,278

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自販機運営 リテイル事業	飲料製造事業	飲料サービス システム事業	不動産運用 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,565,904	6,831,706	300,121	32,421	18,730,153	—	18,730,153
セグメント間の内部 売上高又は振替高	56,690	348,491	1,630	76,790	483,603	△483,603	—
計	11,622,594	7,180,197	301,752	109,211	19,213,756	△483,603	18,730,153
セグメント利益	390,490	299,020	31,680	49,080	770,271	△172,125	598,145

- (注) 1. セグメント利益の調整額△172,125千円には、セグメント間取引消去11,036千円、のれんの償却額△5,014千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△178,147千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自販機運営 リテイル事業	飲料製造事業	飲料サービス システム事業	不動産運用 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,870,715	6,761,013	219,373	34,964	17,886,066	—	17,886,066
セグメント間の内部 売上高又は振替高	45,184	459,605	1,413	76,908	583,111	△583,111	—
計	10,915,899	7,220,618	220,787	111,872	18,469,178	△583,111	17,886,066
セグメント利益	302,571	313,898	40,033	58,783	715,286	△189,876	525,410

- (注) 1. セグメント利益の調整額△189,876千円には、セグメント間取引消去2,607千円、のれんの償却額△5,014千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△187,469千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。